ROCK PAINT

ロック ノンクロムプライマー01（ゼロワン）

環境配慮型 2液 特殊アクリル樹脂プライマー

商品概要・用途

ロック ノンクロムプライマー01（ゼロワン）は、亜鉛メッキ鋼板、アルミニウムなどの金属素材への付着性を向上させ、特にパテを塗布する際の下塗りとして最適な自動車補修用環境配慮型プライマーです。

品目コード（品番・缶種）・品名・容量 / 商品外観

051-0026-03	ロック ノンクロムプライマー01	0.8kg
051-0028-69	ロック ノンクロムプライマー01 硬化剤	0.4kg
016-F77*-01/02	エコマルチシンナー 各種	16L（一部02缶種 3.785L）
016-F33*-01/02	HSエコマルチシンナー 各種	16L（一部02缶種 3.785L）

特長

- 特定化学物質障害予防規則に対応、PRTR届出不要で有害重金属（クロム系顔料）を含有しない、環境配慮型プライマーです。（2024年 9月現在）
- 乾燥性にすぐれ、金属素地から旧塗膜まで塗装が可能です。
- すぐれた耐湿性と防錆力を有します。
- 自動車メーカーに採用される亜鉛目付量の多い防錆鋼板やアルミニウム合金、ステンレスなどの金属素材へ高い付着性を有し、特にパテを塗布する際の下塗りに最適です。

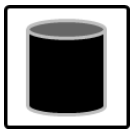
主剤と副剤

主 剤 ： ロック ノンクロムプライマー01
硬化剤 ： ロック ノンクロムプライマー01 硬化剤
希釈剤 ： エコマルチシンナー ＃05～＃50 / HSエコマルチシンナー ＃05～＃40
※ シンナー選定の詳細は『エコマルチシンナー』、『HSエコマルチシンナー』のTDSを参照してください。

適用素材

・適用素材
鉄鋼板（SPCC）、溶融亜鉛メッキ鋼板（Z-22）、アルミニウム（A5052P）、ステンレス（SUS304 /430）
・適用旧塗膜
新車焼き付け塗膜、ウレタン塗膜、電着塗膜（カチオンED）

塗り重ね可能塗料



・パテ　057L　ロックパテ シフトアップシリーズ（ロックパテ シフトアップバンパーを除く）、ロックパテ ビルドアップシリーズ、ロック EZパテシリーズ
・プラサフ　202L　ロック プラサフ クライマックス、ロック プラサフ ネクストステージ
※ プラサフはサンディング仕様となります。

ロック ノンクロムプライマー01 標準塗装仕様　For Professional Use Only

標準塗装条件

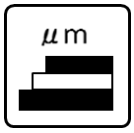
素地の油分、水分、汚れなどはプレソルにて入念に除去し、清浄な面にしてください。
※ プレソルについての詳細は『プレソルシリーズ&静電気除去剤』のTDSを参照してください。

100	100	ロック ノンクロムプライマー01 主剤
50		ロック ノンクロムプライマー01 硬化剤
	15-30	エコマルチシンナー 各種

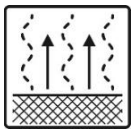
10℃/8時間　20℃/6時間　30℃/4時間
※ 配合後はできるだけすみやかにご使用ください。

スプレーガン口径　1.3mm
スプレー圧力　0.2MPa （手元圧力）

2～3回 シングルコート
※ 一度に厚く塗装すると垂れる危険があるため、注意しながら塗装してください。
※ 各コート間でのフラッシュオフを十分にとり、ツヤがなくなる状態を確認の上、素地が隠ぺいするように塗装してください。



20～35μm
※ 隠ぺい膜厚：約25μm / 色相：グレー HBC2相当（N-7.7近似）



各コート間のフラッシュオフ　20℃/3～5分（指触乾燥を確認）
強制乾燥までのセッティング　20℃/3～5分（指触乾燥以上を確認）

強制乾燥　60℃×10分以上～30分以内
ロック プラサフ クライマックスの塗装およびパテを塗布する際には、上記強制乾燥を必ず実施してください。
※ プラサフにロック プラサフ ネクストステージを使用する際には、プライマーを塗装後、強制乾燥なしで塗装が可能です。指触乾燥以上の乾燥を行った後、ロック プラサフ ネクストステージを塗装してください。

ロック ノンクロムプライマー01 標準塗装仕様

For Professional Use Only

注意事項

- 主剤は使用前によく撹拌し、全体を均一にしてから使用してください。
- 使用後は気密性の確保のため、すみやかにふたの周囲の塗料を丁寧に拭き取ってから、ふたをしっかり閉めてください。
- プライマーの塗装は、極端な薄塗り（15μm以下）や厚塗り（50μm以上）にならないように注意してください。塗膜性能低下の原因になります。
- プライマーの塗装後、強制乾燥で60℃×30分以上経過した場合、もしくは常温で24時間以上経過した場合には、付着力の低下を防ぐため足付け（P240程度）を行ってください。
  足付けの後、金属素地部が透けて見えるような薄膜（15μm以下）になった場合には、プライマーを再度塗装し、適正膜厚を確保してから次工程へ進んでください。
- パテ研磨時に金属素地が露出してしまった場合には、60℃×10分以上の強制乾燥を行った後、再度プライマーを塗装してから次工程へ進んでください。
- プライマー塗装後、カラーベースやクリヤーを直接塗装しないでください。
- プライマー単独膜での屋外放置はできません。すみやかに次工程へ進んでください。

■ プラサフ工程

配合：重量比

工程		作業要領	塗装回数	ポイント
下地処理	足付け	空研ぎ　P120～320		・ﾀﾞﾌﾞﾙｱｸｼｮﾝｻﾝﾀﾞｰを使用し、塗装範囲全体に足付けする。
	脱脂	●ﾌﾟﾚｿﾙ31 / 32（除電ﾀｲﾌﾟ 標準 / 遅乾型） ※高温時には、ﾌﾟﾚｿﾙ32(除電ﾀｲﾌﾟ遅乾型)を使用。		・ﾌﾟﾚｿﾙが乾かないうちに、清潔なｳｴｽで拭き取る。
プライマー	塗装	051-0026 主剤 100 : 051-0028 硬化剤 50 (100) : 016-F77* ｴｺﾏﾙﾁｼﾝﾅｰ 15～30	2～3	・金属素地部が隠ぺいするように塗装する。 ・各ｺｰﾄ間はﾌﾗｯｼｭｵﾌを取り、指触乾燥後、塗り重ねる。
	強制乾燥	60℃　×　10分以上～30分以内		・60℃×30分以上経過した場合は、注意事項を確認し、足付けしてください。
プラサフ	塗装	●ﾛｯｸ ﾌﾟﾗｻﾌ ｸﾗｲﾏｯｸｽ、 ﾛｯｸ ﾌﾟﾗｻﾌ ﾈｸｽﾄｽﾃｰｼﾞ		・商品のTDSを参照してください。
	研磨	空研ぎ　P600以上 水研ぎ　P800以上		・空研ぎの仕上げには、ﾀﾞﾌﾞﾙｱｸｼｮﾝｻﾝﾀﾞｰ(ｿﾌﾄﾊﾟｯﾄﾞ付)の使用を推奨します。
	脱脂	●ﾌﾟﾚｿﾙ31 / 32（除電ﾀｲﾌﾟ 標準 / 遅乾型） ※高温時には、ﾌﾟﾚｿﾙ32(除電ﾀｲﾌﾟ遅乾型)を使用。		・ﾌﾟﾚｿﾙが乾かないうちに、清潔なｳｴｽで拭き取る。
上塗り工程		●各上塗り工程のTDSを参照してください。		

※ HSエコマルチシンナー各種を使用される場合には、エコマルチシンナー表示部を読み換えてください。
※ 強制乾燥は被塗物がその温度領域に達してからの時間になります。

ロック ノンクロムプライマー01 標準塗装仕様

For Professional Use Only

■ パテ工程

配合：重量比

工程		作業要領	塗装回数	ポイント
下地処理	足付け	空研ぎ P120～240		・ﾀﾞﾌﾞﾙｱｸｼｮﾝｻﾝﾀﾞｰを使用し、塗装範囲全体に足付けする。
	脱脂	●ﾌﾟﾚｿﾙ31 / 32（除電ﾀｲﾌﾟ 標準 / 遅乾型） ※高温時には、ﾌﾟﾚｿﾙ32(除電ﾀｲﾌﾟ遅乾型)を使用。		・ﾌﾟﾚｿﾙが乾かないうちに、清潔なｳｴｽで拭き取る。
プライマー	塗装	051-0026 主剤 100 : 051-0028 硬化剤 50 (100) : 016-F77* ｴｺﾏﾙﾁｼﾝﾅｰ 15～30	2～3	・金属素地部が隠ぺいするように塗装する。 ・各ｺｰﾄ間はﾌﾗｯｼｭｵﾌを取り、指触乾燥後、塗り重ねる。
	強制乾燥	60℃ × 10分以上～30分以内		・60℃×30分以上経過した場合は、注意事項を確認し、足付けしてください。
パテ	塗布	●ﾛｯｸﾊﾟﾃ ｼﾌﾄｱｯﾌﾟｼﾘｰｽﾞ / ﾋﾞﾙﾄﾞｱｯﾌﾟｼﾘｰｽﾞ、EZﾊﾟﾃｼﾘｰｽﾞ		・商品のTDSを参照してください。
	乾燥	パテ研磨可能時間まで乾燥 ※パテ薄膜部 強制乾燥 60℃ × 20分以上		・ﾌｪｻﾞｰｴｯｼﾞなどﾊﾟﾃが薄膜になる部分には強制乾燥を行う。
	研磨	空研ぎ P120～240		・使用するﾊﾟﾃのTDSを参照してください。
	脱脂	●ﾌﾟﾚｿﾙ31 / 32（除電ﾀｲﾌﾟ 標準 / 遅乾型） ※高温時には、ﾌﾟﾚｿﾙ32(除電ﾀｲﾌﾟ遅乾型)を使用。		・ﾌﾟﾚｿﾙが乾かないうちに、清潔なｳｴｽで拭き取る。
プラサフ	塗装	●ﾛｯｸ ﾌﾟﾗｻﾌ ｸﾗｲﾏｯｸｽ、 ﾛｯｸ ﾌﾟﾗｻﾌ ﾈｸｽﾄｽﾃｰｼﾞ		・商品のTDSを参照してください。
	研磨	空研ぎ P600以上 水研ぎ P800以上		・空研ぎの仕上げには、ﾀﾞﾌﾞﾙｱｸｼｮﾝｻﾝﾀﾞｰ(ｿﾌﾄﾊﾟｯﾄﾞ付)の使用を推奨します。
	脱脂	●ﾌﾟﾚｿﾙ31 / 32（除電ﾀｲﾌﾟ 標準 / 遅乾型） ※高温時には、ﾌﾟﾚｿﾙ32(除電ﾀｲﾌﾟ遅乾型)を使用。		・ﾌﾟﾚｿﾙが乾かないうちに、清潔なｳｴｽで拭き取る。
上塗り工程		●各上塗り工程のTDSを参照してください。		

※ HSエコマルチシンナー各種を使用される場合には、エコマルチシンナー表示部を読み換えてください。
※ 強制乾燥は被塗物がその温度領域に達してからの時間になります。

保管条件 / 貯蔵安定期間

5℃～40℃　1年間 （未開封時）
※ 容器は必ず密栓し保存してください。

保護具 / 安全衛生

適切な安全保護具を着装してください。

詳細は安全データシート（SDS)を参照してください。

■Copyright ⓒ 2024 ROCK PAINT CO.,LTD. All Rights Reserved.
本データシートの内容については予告なく変更する場合があります。また著作権などの法律で保護されており、無断で転載、複製することを固く禁止します。
本データシートは参考資料としての位置付けにて、特定の品質や使用に関する適正または塗装の結果を保証するものではありません。
実際の塗装等作業には、環境面をはじめ種々のファクターが介在致します。事前に試験塗装を行い確認を実施いただきますようお願い致します。
本データシートを使用して生じたいかなる塗装結果及び損害についても、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。